

鹿児島県漁海況週報

平成27年12月17日発行(12月10日～12月16日)
第2635報【旧暦:10月29日～11月6日/月齢28.4～4.7/潮汐:大潮～中潮】



鹿児島県水産技術開発センター
〒891-0315 指宿市岩本字高田上160番10号
TEL:0993-27-9212, FAX:0993-27-9218

【海況】

○黒潮北縁域(薩南～トカラ群島海域)

黒潮北縁域は、12月13日現在、屋久島御崎の北5.1マイル付近にあり、接岸している。

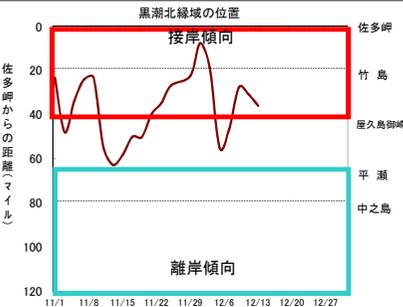
○黒潮流軸(種子島東)

種子島東の黒潮流軸は、12月15日現在、26マイル付近にある。

○定期船等による表面水温

各海域の表面水温は、先週と比較して、屋久島御崎、与路島、与論で0.2～1.0℃降温し、鹿児島、中之島、笠利崎で変わらず、その他の海域で0.3～2.7℃昇温した。

平年比較では、佐多岬、竹島、甌海峡で“著しく高め”、黒潮流域、屋久島御崎で“かなり高め”、中之島、笠利崎で“やや高め”、その他の海域で“平年並”となった。



表面水温℃

定点名	実測値	先週比較	平年比較	評価
黒潮流域	24.7	+0.3	+0.9	かなり高め
鹿児島	19.8	+0.0	+0.5	平年並
佐多岬	22.5	+2.3	+1.9	著しく高め
竹島	23.7	+0.9	+1.7	著しく高め
屋久島御崎	23.9	-0.2	+1.4	かなり高め
中之島	24.2	+0.0	+0.8	やや高め
笠利崎	23.6	+0.0	+0.6	やや高め
与路島	23.2	-0.3	-0.1	平年並
与論	23.2	-1.0	-0.2	平年並
甌海峡	22.1	+2.7	+2.7	著しく高め

鹿児島一那覇定期客船観測は12/13-12/14
串木野一那覇定期客船観測は12/16

【漁況】

○定置網

甌島海域では、1日のみぶり(6～7kg)が100尾の入網。西薩南部海域では、マヅ(150g)が1～5トン/日、ヒラソウダ(700～800g)が500kg/日、マルソウダ(500～600g)が200～500kg/日、サワ(0.6～1kg)が100～200kg/日、イサキ(300～400g)が100kg/日の入網。鹿児島湾口部薩摩半島側では、ハカツオ(2kg)が100～150尾/日の入網。鹿児島湾口部大隅半島側では、マルソウダ(300g)が150～300kg/日の入網。大隅半島東部海域では、週計で46統がマルヅ、マイワシ、カマス主体に50トンの入網。志布志湾南部海域では、週計でニベ、サワ、マルヅ仔主体に12.9トンの入網。

○バッチ網

志布志湾海域では、製品で17トンの入札があった。

○ブリ飼付け

鹿児島湾口部薩摩半島側では、4.5～8kgサイズを5～90尾/統・日の漁。鹿児島湾口部大隅半島側では、4kgサイズを30～50尾/統・日の漁。大隅半島南部海域では、5～6kgサイズを50尾/統・日の漁。

(まき網、棒受網、カツオ等の漁況は下記の表に記載していません。)

業種別・漁港別水揚げ状況

漁業種類	漁港	隻数	漁獲量(トン)	漁場	魚種組成(%)	※前年同期(第2588報)					
						1日1統	前週隻数	前週漁獲量	前年同期隻数	前年同期漁獲量	
旋網	阿久根	大	4	53	串木野沖 牛深沖	マヅ仔36 カクチイワシ29 サハ類小19	13.3	3	109	0	—
		中	10	287	縄瀬 串木野沖	マイワシ小77 サハ類小12 ウルメイワシ9	28.7	14	281	0	—
	枕崎	大	7	746	牛深沖	ウルメイワシ45 マサハ豆29 マイワシ16	106.5	8	1043	0	—
		中	15	401	宇治 種子島南立目崎沖	ゴマサハ中37 クサヤモロ小23 クサヤモロ豆15	26.7	6	138	0	—
	内之浦	中	0	—			—	0	—	0	—
	山川	中	0	—			—	0	—	0	—
	計	大	11	799			72.6	11	1152	0	0
	中	25	688				27.5	20	419	0	0
	東海旋網	阿久根	0	—			—	0	—	0	—
		枕崎	0	—			—	0	—	0	—
棒受網	阿久根	25	24	阿久根沖 長島	ウルメイワシ39 キビナゴ33 マイワシ小21	1.0	18	17	0	—	
	内之浦	0	—			—	0	—	0	—	
定置網	内之浦	46	50		マルヅ47 マイワシ9 カマス7	1.1	48	25	27	23	
刺網	阿久根	76	6	阿久根沖 川内沖 長島 甌	キビナゴ100	0.1	65	7	24	2	
カツオ竿釣・海外旋網	枕崎	大	0	—			—	0	—	0	—
		小	0	—			—	0	—	0	—
		海旋	0	—			—	3	1604	0	—
	山川	中	1	8		カツオ小65 キハダ31	8.0	1	4	0	—
		海旋	0	—			—	1	192	1	592

○キビナゴ刺網

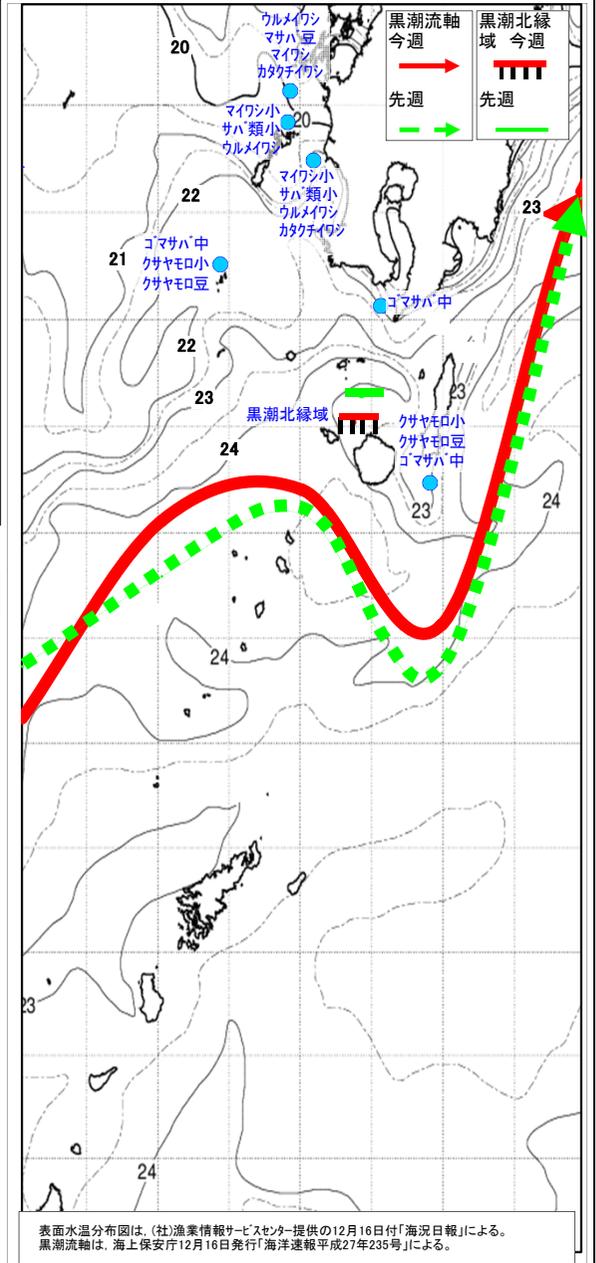
甌島海域では、3～8箱/隻・日の漁。

○トビウオロープ曳網

屋久島海域では、1日のみ中ヒを21箱/統、大ヒを6箱/統の漁。

○その他

西薩海域では、ごち網でマダイ(0.5～3kg)を20～100kg/隻・日の漁。延縄でマダイ(3kg)を10尾/隻・日、アカマダイ(400～500g)を10kg/隻・日の漁。一本釣りでもつナ(0.5～1kg)を20～50kg/隻・日の漁。刺網でイセエビ(200～500g)を多い船で20kg/日の漁。西薩南部海域では、一本釣りでイサキ(100～300g)を15kg/隻・日の漁。志布志湾海域では、底曳網でマダイ(1～1.5kg)を30kg/隻・日、ハモ(400～800g)を20～30kg/隻・日の漁。刺網でイセエビ(1～1.3kg)を多い船で8kg/日の漁。熊毛海域では、一本釣りでゴマサハ(600～700g)を40尾/隻・日、ムツ(1kg前後)を多い船で50kg/日の漁。奄美南部海域では、旗流しの3日間操業でソテイ(胴体のみ8kg)を14～29ハイ/隻の漁。



表面水温分布図は、(社)漁業情報サービスセンター提供の12月16日付「海況日報」による。
黒潮流軸は、海上保安庁12月16日発行「海洋通報平成27年235号」による。